

FUJIIRYOKI

家庭用

マッサージチェア 品番 : SKS-01

医療機器認証番号 : 223AGBZX00107000

類別: 機械器具 77 バイブレーター

管理医療機器 一般的名称: 家庭用電気マッサージ器

保証書付
裏表紙にあります

添付文書

取扱説明書

安全上のご注意	2
ご使用前の準備	6
各部のなまえとはたらき	11
毎回マッサージを始める前に	13
リクライニングの使い方	14
肩位置の調節のしかた	15
自動コースの使い方	16
おこのみによるマッサージ機能の使い方	17
途中でマッサージを変更するときは	18
お手入れと保管のしかた	19
Q & A	20
故障かなと思ったら	21
愛情点検	22
保証とアフターサービス	22
仕様	23
保証書	裏表紙

設置方法については、
6~10ページに
従って行ってください。

使用目的・効能または、効果

{ あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用すること }

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」(2~5ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができるように必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いいたします。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、 使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度 。
 注意	取り扱いを誤った場合、 使用者が傷害を負うことが想定されるか、または * 物的損害の発生が想定される危害・損害の程度 。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

〈絵表示の例〉

	○ 記号は、 禁止 の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は、行為を 強制 したり 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできるところに、必ず保管してください。

お願い

- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

⚠ 注意

	<p>アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 また、アースの取り付けはご購入先にて相談ください。</p>
	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。 火災の原因になります。</p> <p>生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>ベンジン・シンナー・アルコールなどで拭いたり、殺虫剤をかけない。 感電・引火の原因になります。</p> <p>引きずっての移動をしない。 床面に傷がつきます。</p> <p>本器を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>食後すぐに使用しない。 気分が悪くなることがあります。</p> <p>飲酒後は使用しない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>本器に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。</p> <p>ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。 また、もみ玉部に手や足をはさまない。 体調不良やけがのおそれがあります。</p> <p>頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。 けがのおそれがあります。</p> <p>脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたり、脚部や座部の前側に座らない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>付属品以外は使用しない。 故障の原因になります。</p>
	<p>操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>使用しても効果が現れない場合、医師または専門家に相談する。</p> <p>リモコンコードなどコード類に足を引っ掛けないように気をつける。 けがのおそれがあります。</p> <p>もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>ご使用後は、背もたれを完全に起こし、脚部を完全におろす。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>本体移動後は静かに設置する。 傷の原因になります。</p> <p>椅子を組み立てるときは、組み立て方(P7~9)の手順にしたがって組み立てる。 手や腕が金属部に触れ、けがの原因になります。</p>

ご使用前の準備

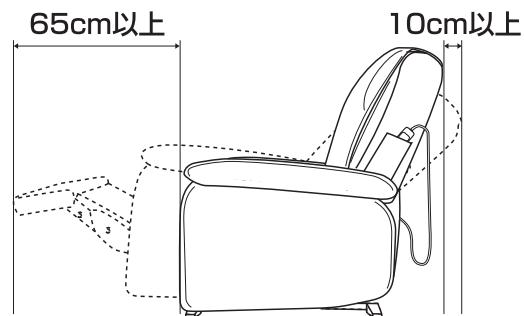
本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

お願い リクライニングするときにあらかじめ、前方向に65cm以上、後方向に10cm以上のすき間をあけてください。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

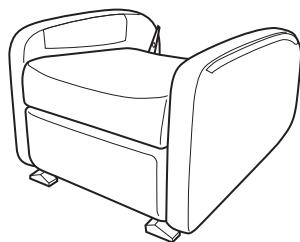
お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。布地が変色したり、変質するおそれがあります。



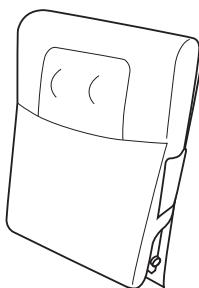
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

座部

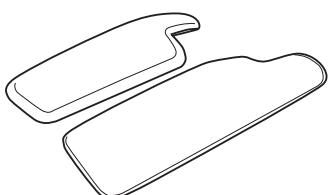


背もたれ部

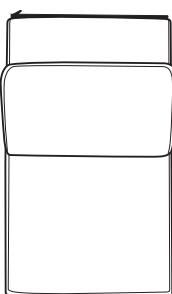


付属品

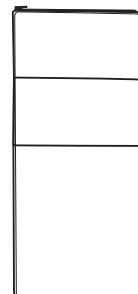
腕パッド



背パッド



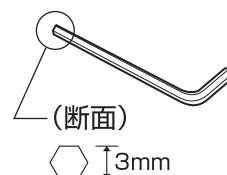
調整パッド



取付ネジ



六角レンチ



※包装に「L」「R」の表記があります。

取扱説明書などの書類

- ・取扱説明書
- ・組み立てチラシ

お願い

- ・付属品は専用になりますので、同梱されている物をご使用ください。
- ・本体についている緩衝材は、すべて取り除いて組み立て作業を行ってください。

本体の組み立て方

お願い 本体についている緩衝材はすべて取り除いて組み立て作業を行ってください。

1 座部に背もたれ部を取り付けます。

背もたれ部の両側の「受金具」に座部の「差込金具」を差し込んでください。

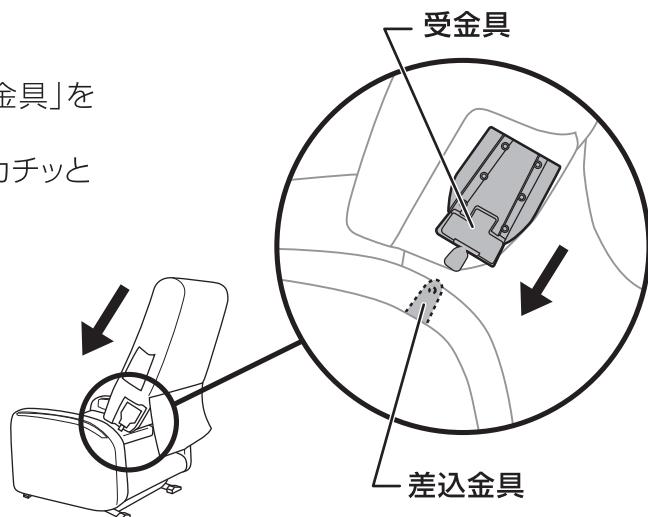
左右の「受金具」を平行にして、「差込金具」にカチッと音がするまで差し込んでください。

※電源コードやリモコンコードまたは、物が挟まっているか確認してください。

※取り付けは必ず2人で行ってください。

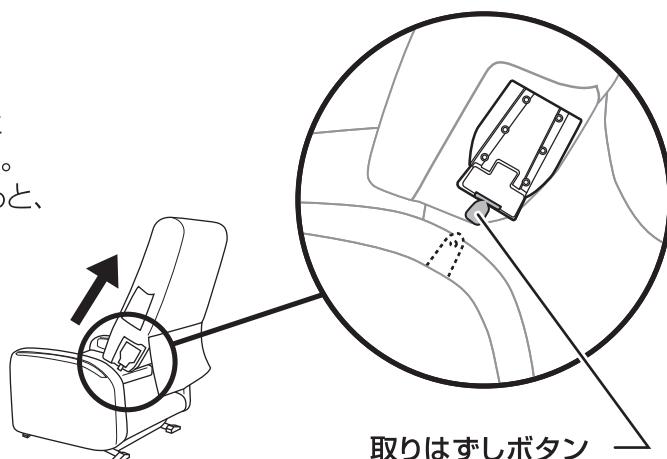
片側の金具だけが差し込まれた場合

本体の肘掛け部を押さえ、下記の取りはずし方を参考にゆっくりと取りはずしてください。無理に取りはずすと、金具が破損するおそれがあります。



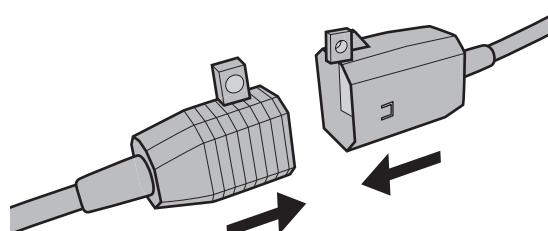
取りはずし方

背もたれ部の両側の金具部分にある「取りはずしボタン」を押しながらゆっくりと背もたれ部全体を持ち上げて取りはずします。ボタンを押さないで背もたれ部を持ち上げると、金具が破損するおそれがあります。

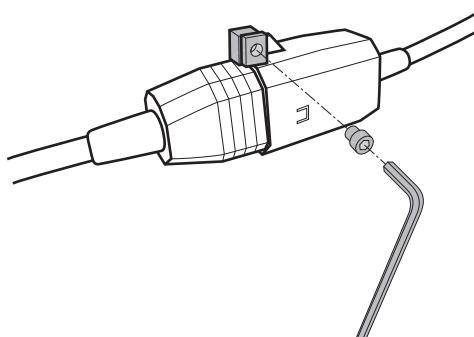


2 背もたれ部と座部のコネクタを接続します。

①背もたれ部と座部のコネクタをカチッと音がするまで差し込んでください。



②六角レンチで取付ネジを止めてください。

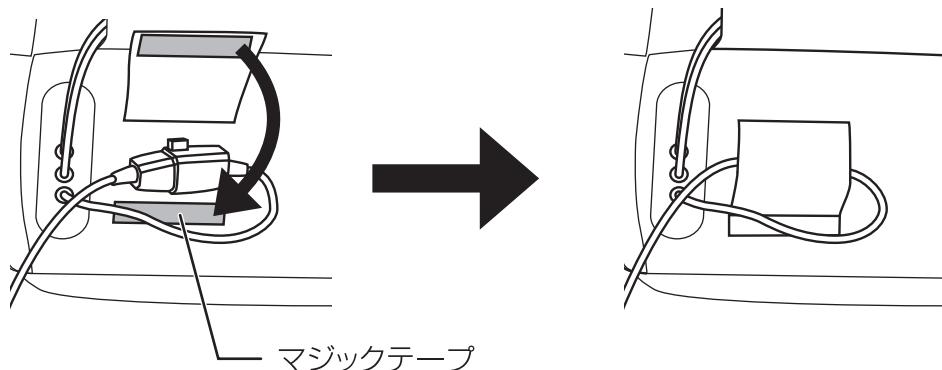


！警告

コネクタは、電源スイッチを切った状態で抜き差しする。また、端子には絶対に触れない。感電のおそれがあります。

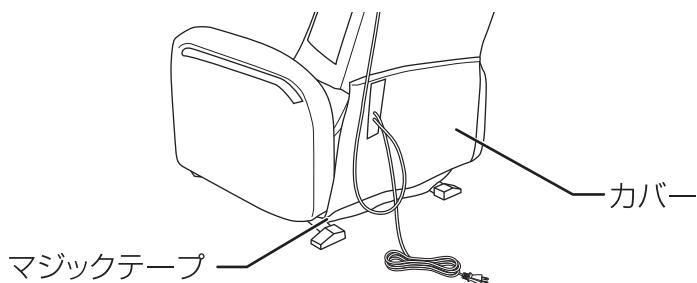
ご使用前の準備

3 コネクタを背もたれ部に固定します。



4 背もたれ部後方のカバーを取り付けます。

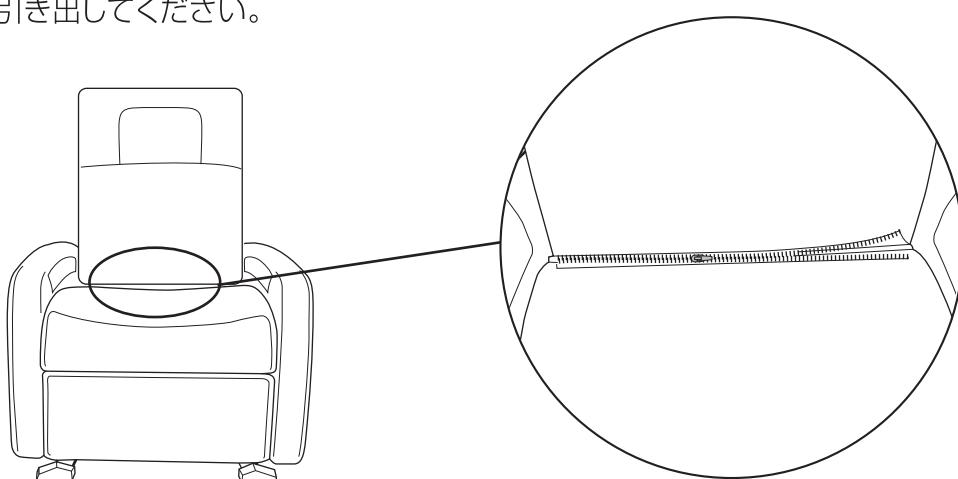
本体下側に巻き込み、マジックテープで止めてください。



5 本体前面の背もたれ部と座部のファスナーをしめます。

①背もたれ部と座部のファスナーをしめます。

※座部側のファスナーが背もたれ部と座部の間に入り込んでいる場合がありますので、引き出してください。



②ファスナーを背もたれ部と座部の間へ押し込んでください。

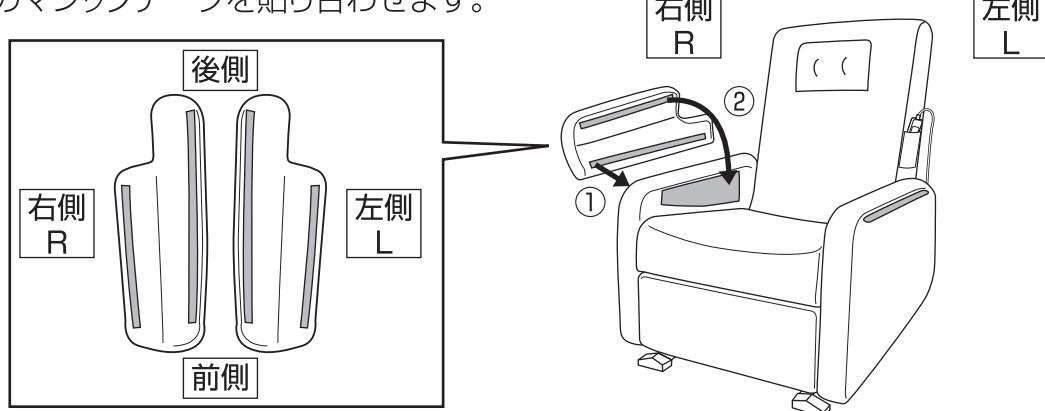
腕パッドの取り付け方

1 左右の肘掛部に腕パッドをマジックテープで取り付けます。

取り付けの際には、腕パッドの左右・前後を確認して取り付けてください。

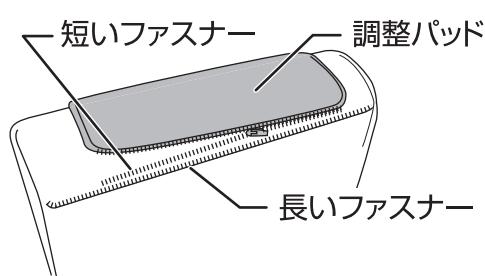
①肘掛部の外側のマジックテープを貼り合わせます。

②内側のマジックテープを貼り合わせます。

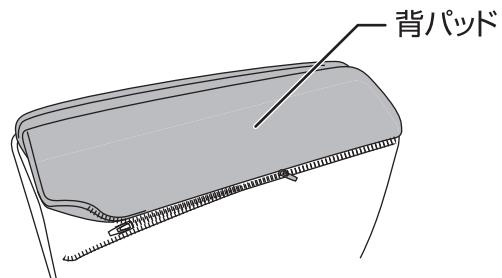


調整パッド・背パッドの取り付け方

1 調整パッドを短いファスナーへ取り付けます。



2 背パッドを長いファスナーへ取り付けます。



注意

調整パッドと背パッドを取り付けるファスナーを間違えないよう注意してください。

⚠️ 警告



ご使用前に必ず背パッド・調整パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

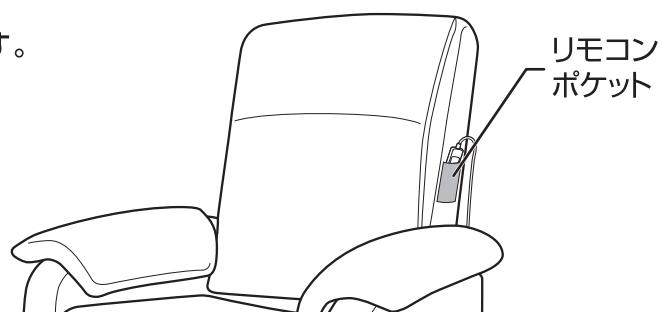
リモコンの収納方法

本体左側面のポケットは、リモコン収納スペースです。
上から確実に差し込んでください。

注意

背もたれ部左側面のポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。

リモコンが傷ついたり、布地が破れたりするおそれがあります。



ご使用前の準備

アースについて

！注意

アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

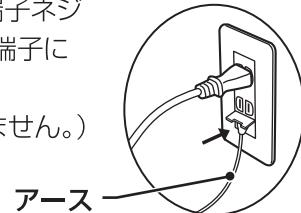


接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合は
アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
(アース線は付属しておりません。)



電源コンセントにアース端子がない場合

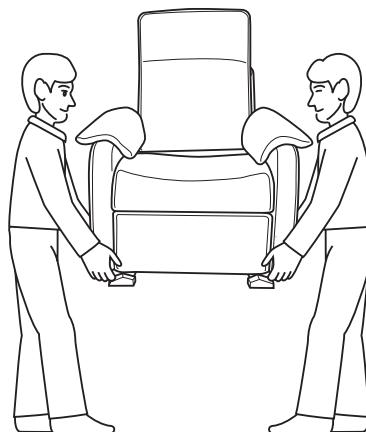
- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>接地工事・有料)をしてください。

本体の移動のしかた

本体の左右肘掛部の下を持って移動させてください。

！注意

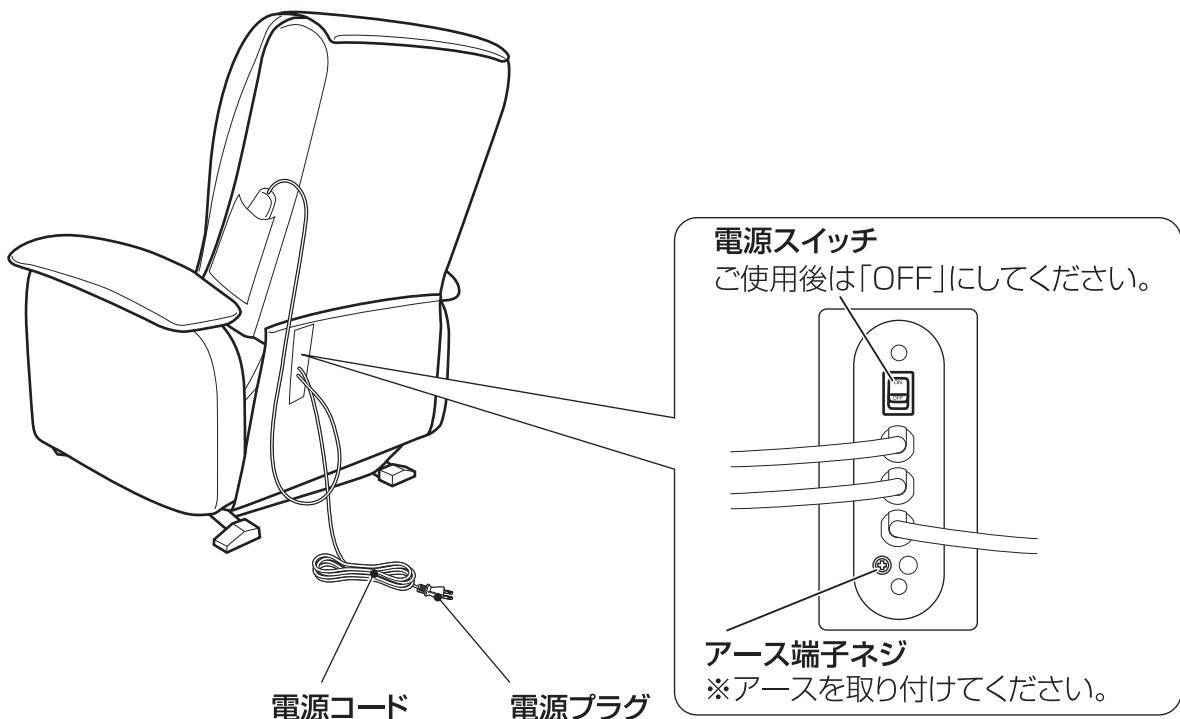
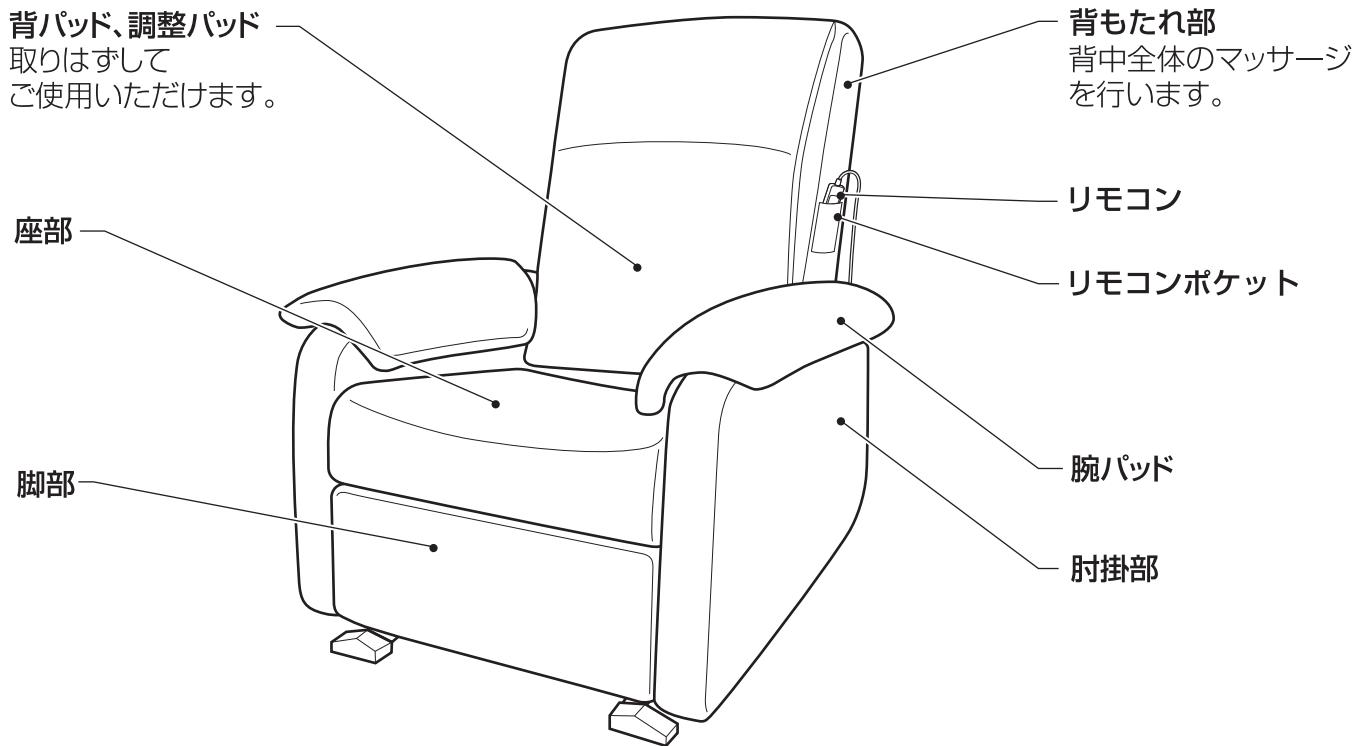
- 必ず2人で行ってください。
- 人や物を乗せて移動しないでください。転倒のおそれがあります。
- 座部や脚部は持たないでください。



各部のなまえとはたらき

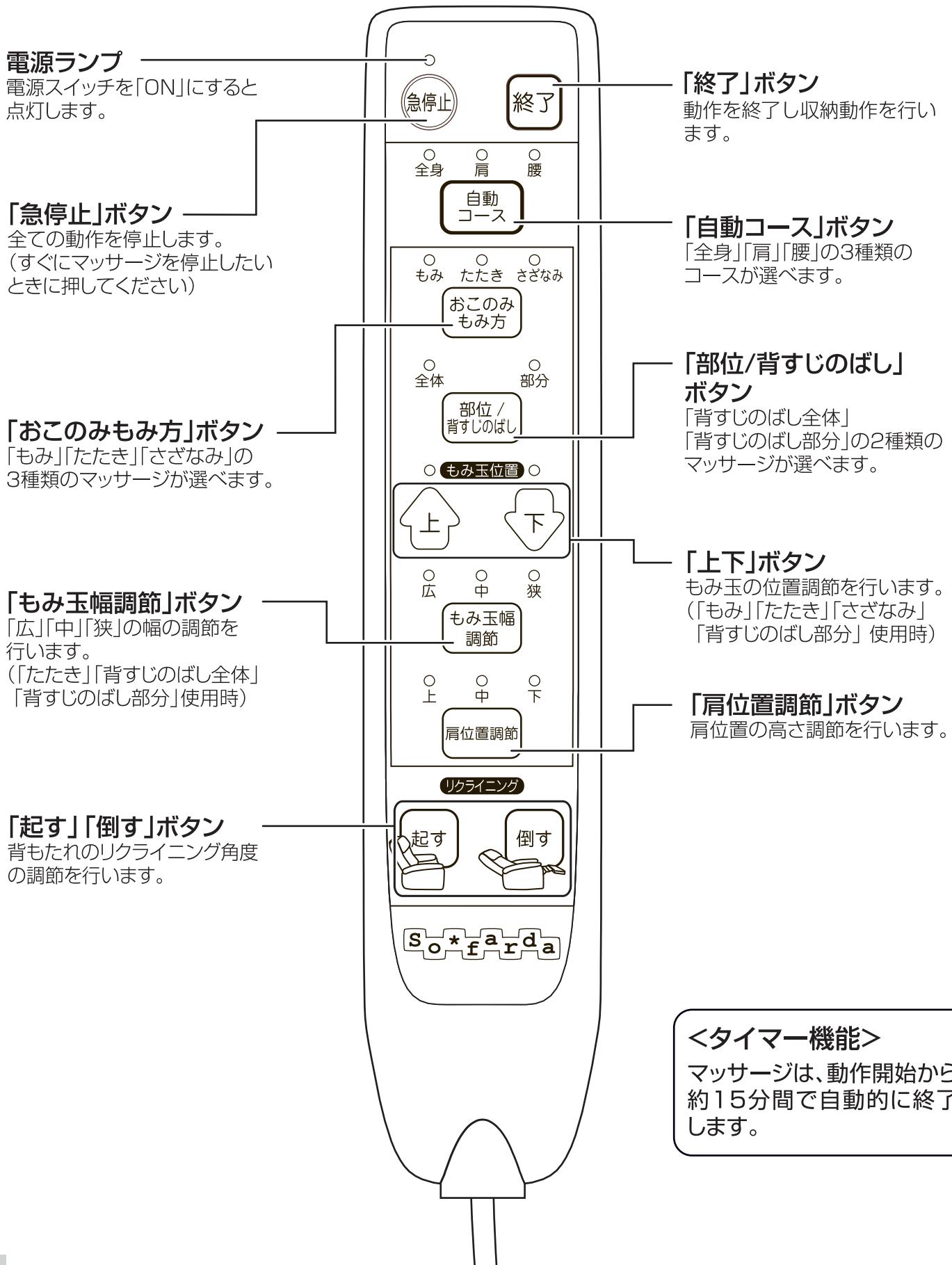
つづく

本体



各部のなまえとはたらき

リモコン



毎回マッサージを始める前に

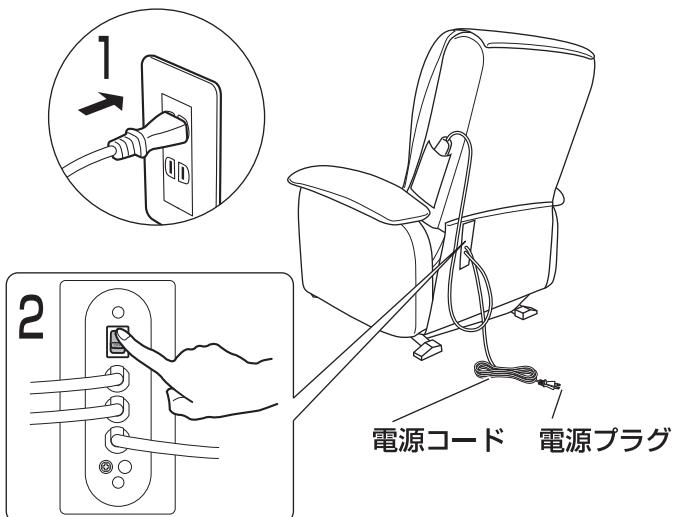
電源を入れる

- 1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む
- 2 電源スイッチを「ON」にする
• 電源スイッチは本体後ろの下部にあります。

⚠ 警告

交流100V以外は使用しない。

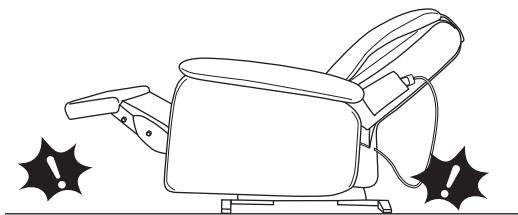
電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。
電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。



確認する内容

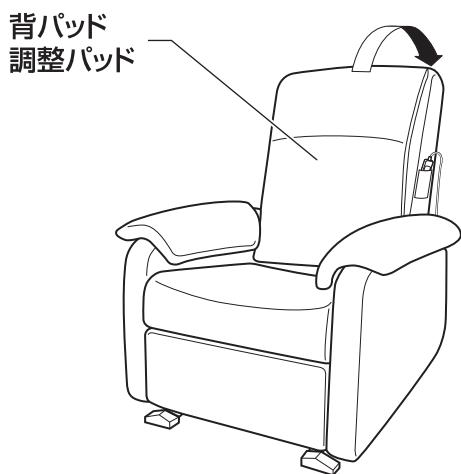
1 周囲を確認する

- ① 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。



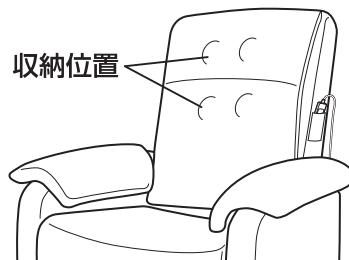
2 本体を確認する

- ① 背パッドおよび調整パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。



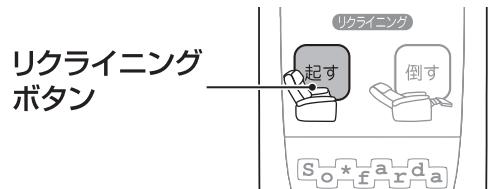
- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最上部）にあります。
- もみ玉が収納位置にない場合
[終了] を押すと最上部まで移動します。



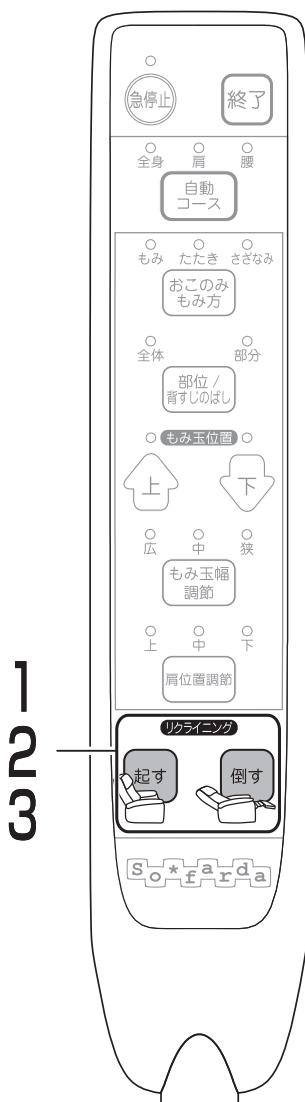
- ⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。

脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると本体が傾き、けがをするおそれがあります。
必ずリクライニング [起す] を押して、脚部を収納してください。



- ② 電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。
- ③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが痛んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

リクライニングの使い方



1
2
3

1 リクライニングするときは、リクライニングの **倒す** を押します。完全にリクライニングすると“ピッピッ”音が出ます。

- 押し続けると脚部が上がって、背もたれ部が倒れます。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

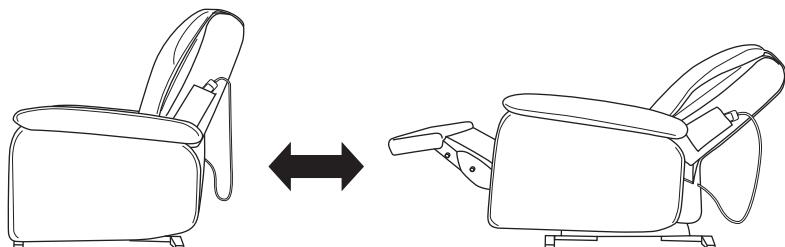
2 おこのみの角度でリクライニングの **倒す** から手を離します。

3 リクライニングを戻すときは、リクライニングの **起す** を押します。完全にリクライニングが戻ると“ピッピッ”音が出ます。

- 押し続けると脚部が下がって、背もたれ部が起き上がります。
- 「倒す」「起す」の切り替えに数秒かかることがあります。

起きた状態

倒れた状態



！警告

リクライニングするときは、椅子の前や後ろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。

事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

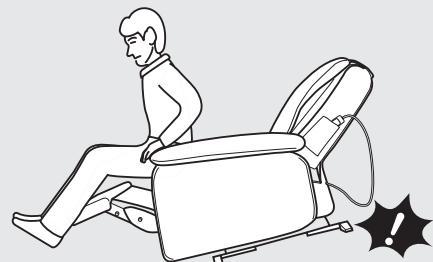


！注意

背もたれ部、肘掛け部、脚部には乗らない。

脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたり、脚部や座部の前側に座らない。

利用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

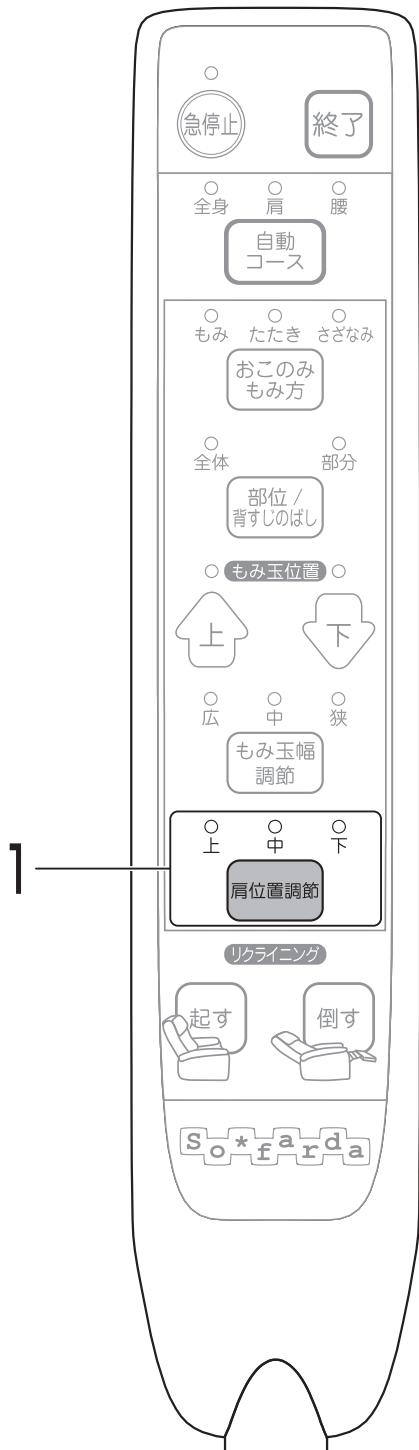


お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。

肩位置の調節のしかた

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。（P.14参照）
- 椅子に深く腰かけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。



1 肩位置調節 を押し、おこのみの肩位置を選択します。

- 「肩位置調節」ボタンを押すたびに「上」→「中」→「下」の順で切り替わります。
- 選択した肩位置の表示ランプが点灯します。
- 「肩位置調節」ボタンで選択した「上」「中」「下」によりもみ玉が移動する高さが変わります。
- ご使用ごとに肩位置の調節が必要です。

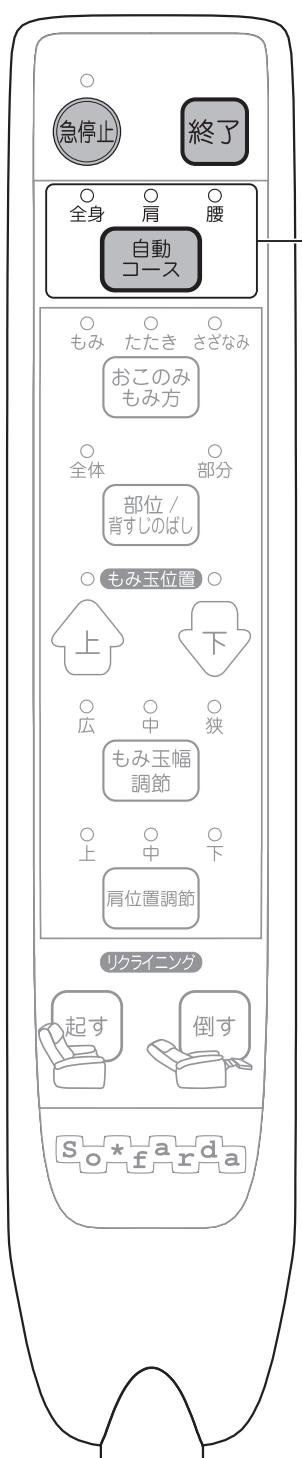
お願い

- おこのみの角度にリクライニングしてから、肩位置調節をしてください。リクライニングにより、もみ玉が当たる肩位置がずれていきます。
- もみ玉が適切に当たらないときは、体をずらして調節してください。

自動コースの使い方

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。（P.14 参照）
- 自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。（P.18 参照）
- 椅子に深く腰かけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。



1 [自動コース] を押し、お好みのコースを選択します。

- 「自動コース」ボタンを押すたびに「全身」→「肩」→「腰」の順で切り替わります。ただし、切り替えに数秒かかることがあります。
- 選択したコースの表示ランプが点灯します。
- 肩位置が合わないときは、「肩位置の調節のしかた」を参照してください。（P.15 参照）

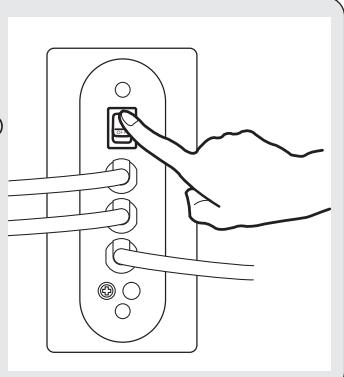
2 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

3 使用後は、電源スイッチを「OFF」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

⚠ 注意

ご使用後は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。子どものいたずらなどによる事故の原因になります。



ただちにマッサージを停止する場合

[急停止] を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

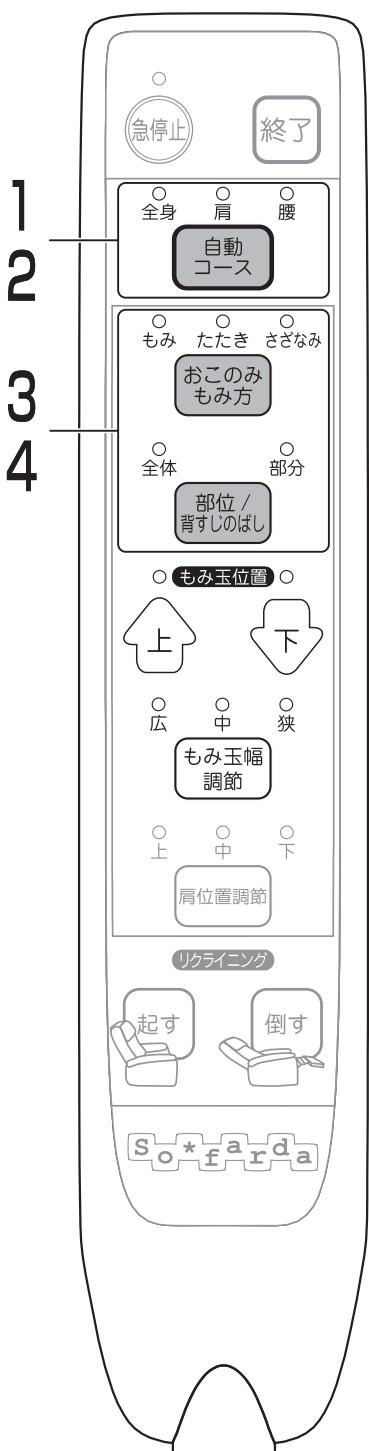
途中でマッサージを終了する場合

[終了] を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。

途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。



自動コース▶ほかの自動コースへの変更

1 使用したい自動コースのボタンを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更

2 使用したい自動コースのボタンを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

自動コース▶おこのみによるマッサージへの変更

3 [おこのみ もみ方] または [部位 / 背すじのはし] を押し、使用したい

マッサージを選択します。

- 選択されたおこのみのマッサージに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

おこのみによるマッサージ▶ほかのおこのみによるマッサージへの変更

4 [おこのみ もみ方] または [部位 / 背すじのはし] を押し、使用したい

マッサージを選択します。

- 選択されたおこのみのマッサージに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

お手入れと保管のしかた

本体：張地 ポリプロピレン

お願い 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠ 注意

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、
殺虫剤をかけない。
感電・引火の原因になります。



本体

中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。(使い過ぎると張地をいためることができます。)

リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。



保管のしかた

汚れやほこりを取った後、湿気の少ない所に
保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをか
けてほこりが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの
近くの高温になる所には保管しないでください。
変色・変質の原因になります。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じることがあります、故障ではありません。

Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことをしてください。

- 背もたれを倒す。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。
- 背パッド調整パッドをとる

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことをしてください。

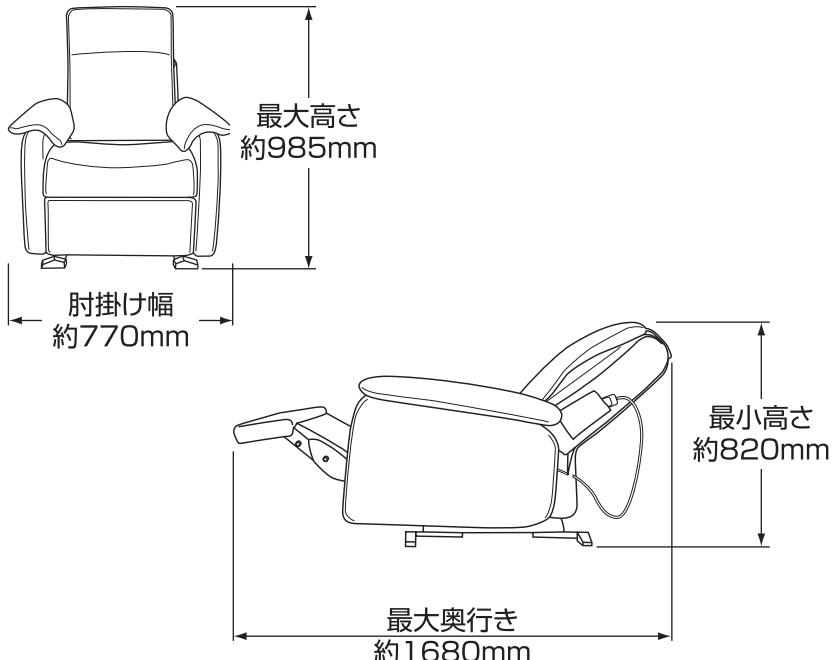
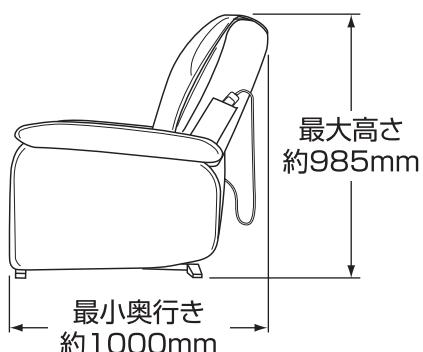
- 背もたれを起こす。
- 背もたれにひざ掛けや毛布などを掛ける。
- 背パッド調整パッドをつける

Q4 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師とご相談の上、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q9 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。



Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約20円/月です。（税込み）
(2011年5月現在、当社調べ)

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 もみ玉の肩位置が合わない。

A 肩位置が合わない場合は、「肩位置」ボタンで調節をしてください。

Q8 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人には使えないのですか？

A お使いいただけます。肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
●背の低い人…背もたれを起こす。
●背の高い人…背もたれを倒す。

仕様

品名	マッサージチェア	
品番	SKS-01	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	223AGBZX00107000	
定格	電源(50/60Hz)	AC100V
	時間	20分
	消費電力(50/60Hz)	61W
メカ(もみ玉)マッサージの速さ	もみ	約40回転/分
	たたき	約420回転/分
	上下移動	約1.5cm/秒
肩位置調節	3段階	
オートタイマー	約15分	
リクライニング角度	背もたれ	約116度～約146度
寸法	リクライニングしていないとき	約幅770×奥行1000×高さ 985mm
	リクライニングしたとき	約幅770×奥行1680×高さ820mm
質量	約47kg	
張地	ポリプロピレン	
製造元	DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES(SUZHOU)CO.,LTD/(CHINA) ANJI TECHNO ELECTRIC CO.,LTD/(CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372-95	

